

# 安全・健康

## ● 安全の基本理念

JSRでは、安全は事業継続の基盤であり、会社が成長していくために必要な経営の重要課題として取り組んでいます。安全の基本理念、基本方針、およびそれを実現させるための行動を示した行動指針の下、働くすべての従業者が安全に働き、幸せだと感じる会社を追求すると共に、責任ある地域社会の一員として、環境・安全に配慮した事業活動を実践していきます。

### [安全の基本理念]

「安全」は、我々にとって、何よりも優先すべき大切な価値であり、すべての活動の基盤です。日々の仕事を終え、無事に帰るという、当たり前の幸せのために、安全・安心な職場作りと心身の健作りに努めます。

### [安全の基本方針]

#### ● 高い安全行動

安全の基本理念が浸透、行動指針が自分事として定着し、主体的安全活動により保安力が向上している。

#### ● 人財・組織力の強化

組織運営に必要な教育訓練プログラムの確立、実行により、高い個人スキルと組織能力、健全な組織風土を維持している。

#### ● 最適なリスク管理と保安対策

リスク重要度に応じた保安対策が、新技術を活用して効率的、効果的に実行されている。

### [安全の行動指針]

- どのような状況下でも、常に安全を意識して行動する。
- 決められたルールを遵守し、安全行動を率先する。
- 顕在または潜在するリスクの把握と低減に努め、安全を確保する。
- 働きやすい職場環境作り、心身の健康増進に努める。
- コミュニケーションと創意工夫で全員参画の活動を目指す。

## ● 安全マネジメントシステム

JSRでは、安全管理規程に基づき、労働安全と保安防災に関する規程、手順を定めた「安全マネジメントシステム」を事業所ごとの状況に合わせて構成し、運用しています。当社グループにおいても、各社の持つマネジメントシステムに基づき、PDCAサイクルを確実に運用することで、顕在または潜在するリスクの低減に努めています。

本マネジメントシステム、およびその活動の有効性を検証するため、各社での内部監査やパトロール、マネジメントレビュー、および社長をトップとした本社環境安全監査を定期的に実施しています。この検証結果は次年度の目標と重点項目に反映させ、重点項目への集中的な取り組みを通じて、効率的かつ効果的に改善につなげています。また、万が一事故が発生した場合に、適切かつ有効に対処し、被害の拡大防止を図るためのマニュアルを定め、それに基づいて原因究明、対策の実施、有効性の検証を行い、再発防止に努めています。あわせて、これらの情報をグループ内で共有することで、類似の事故の未然防止に役立てています。

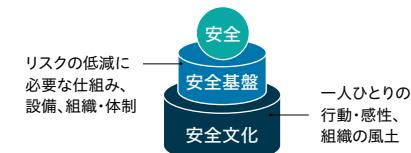
### JSRグループ共通の安全の考え方の浸透と安全レベル向上への取り組み

2023年度に安全に関するJSRグループ共通の考え方を整理し、全従業員への浸透を図っています。さらに当社オリジナルの安全レベル監視システムを有効に活用することで、グループ全体の安全レベル向上と安全・安心な事業活動に努めています。取り組み状況の詳細は、[サステナビリティレポート2025](#)で公開します。

 詳細は、サステナビリティサイトをご参照ください。

### JSRグループが目指す安全

「安全」とは、リスクが受け入れ可能なレベルにある状態をいい、**安全基盤**と**安全文化**に支えられ、確保されます。安全の状態を5段階に分けて、目標とする安全ステージを目指して、安全レベルの向上を図っていきます。



## ● 心身の健康

JSRグループは、従業員の身体と心の健康は、従業員とその家族の幸福な生活のために、また職場の生産性および活気のある職場づくりのために非常に重要であると考えています。従業員が心身ともに健康で働くことをサポートするために様々な施策を実施しています。

また当社は、従業員エンゲージメント向上を目的に、組織活動の基本となる従業員の健康づくり促進活動「JSR Health Promotion」を推進しています。

この取り組みは、「全社員が自ら健康について考え、行動できる組織」となることを最終的なありたい姿・目標として掲げています。従業員一人ひとりのための、自分に合った、自分でできる健康維持・向上策を会社が提供・サポートすることを目指し、活動しています。

これらの取り組みの結果を第三者が実施するサーベイを通じて客観的に評価、課題を抽出して改善し、PDCAサイクルを回すことで、より効果的な健康保持増進施策を展開し、従業員の健康を支援していきます。